

## 4. 岐阜県関市建造物調査

岸 泰子

### 1. はじめに

関市教育委員会から委託されて2017年度からおこなっている関市小瀬地区の鵜飼集落の総合調査の一環で、同地区にある鵜匠家の建造物の調査を実施した。今年度は、鵜匠家2件（岩佐家、足立家）の附属屋の実測、復元考察をおこなった（写真1）。

### 2. 調査の概要

調査は、以下のとおり実施した。

調査日 2019年3月26日、10月4日

調査員 岸泰子（教員）、竹内祥一朗（博士前期課程）、藤澤愛（4回生）、安部萌花、宮田匡（以上、2回生）

調査内容 調査票作成、実測調査（平面図・断面図・配置図）、写真撮影

鵜飼業で用いる附属屋・鳥屋のほか、鵜匠家の主の生業である農業で使用する附属屋の平面図の実測をおこない、調査票作成、写真撮影、復元考察をおこなった。大正期、昭和前期の附属屋が残っており、鵜飼業の歴史を知る上で重要な建物であることを確認した。

なお本成果は、関市教育委員会から刊行予定の報告書に掲載される予定である。



写真1 岩佐家鳥屋全景